

科目名: FP基礎と提案書		科目コード	EK11
科目主査: 佐藤 益弘 担当講師: 佐藤 益弘		単位	2
		配当年次	3
授業の目的と概要	グループワーク: <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	カテ・マイクの必要性: <input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 望ましい <input type="checkbox"/> 不要
<p>FP【ファイナンシャルプランナー】コースは家計に必要な知識や情報が得られ、すぐ実践できる実学です。一方、主要な学習科目が6分野に分かれるなどその学習範囲の広さから「何から」「どのように」学んで良いのか?よくわからないという話も多いです。 そこで、本科目では、「そもそもFPとは何か?」「どのような視点で学ぶと良いか?」などFPコースを学ぶファーストステップとしての役割を果たします。</p>			
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:	
履修の前提となる知識 その他特記事項	<p>日々のニュースの中で「FP」に関わると思える点に注目しておきましょう。 また、テキストは完全に理解できなくとも、専門用語等に慣れるため、一読しておいてください。</p>		
テキスト	FP総論(日本FP協会)/FP提案書課題(産能大学)/FP提案書作成の手引き(産能大学)		
この科目の到達目標	<p>①FP【ファイナンシャルプランナー】コースの全体像&各科目の学習方法を理解する。 ②FPビジネスの現在、過去、未来、問題点(コンプライアンス)について理解する。 ③提案書課題の意義と発想、対応方法について理解する。</p>		
成績評価の方法	1日目の確認テストおよび最終試験とします。きちんと授業を聞くようにしましょう。		
事後学習	<p>時代の変化とともに「FP」を取り巻く環境も変化しています。そのような中、様々なルール(法律)や税制等諸制度が改正されています。本講義で学んだことはあくまでベース=スタートラインなので、ことあるごとに新聞などでこのような環境の変化を確認し、実生活で役立てるようにしていただきたいです。</p>		
事後学習の参考文献	資格試験受験のための教材については、WEBで過去問を確認し、不明な点はテキストなどと照らし合わせ確認すること。		
<p>スクーリング受講時に用意するもの <input checked="" type="checkbox"/>テキスト <input checked="" type="checkbox"/>筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/>電卓</p>			